

**製品名:** パンカドヘリンウサギモノクローナル抗体**カタログ番号:** AMRe83728

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ICC,FC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.39mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:50-1:200,ICC 1:50-1:200,FC 1:20-1:100,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 15-20,80-83 kDa ; Observed MW: 140 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	pan Cadherin
別名	Cadherin;CDH3;CDHP;Cadherin-1;Cadherin-2;Cadherin-3;Cadherin-4;Cadherin-5;CAM120/80;CD144;CD324;CD325;Cdh4;CDH5;CDHE;CDHN;E-cadherin;N-cadherin;NCAD;Neural cadherin;P-cadherin;Uvomorulin;Vascular endothelial cadherin

;Cadherin

**遺伝子 ID**

**SwissProt ID**

P12830/P19022/P22223/P33151/P55283/P39038

**免疫原**

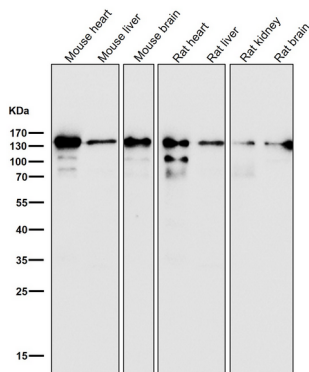
ヒトカドヘリン由来の合成ペプチド

## 背景

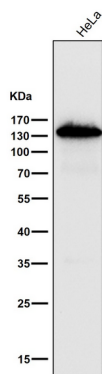
カドヘリンはカルシウム依存性細胞接着タンパク質です。細胞同士を接着する際に、カドヘリンは優先的にホモフィリックに相互作用するため、異種の細胞種の選別に貢献していると考えられます。CDH1は、上皮細胞の細胞間接着、移動性、増殖を制御するメカニズムに関与しています。

## 研究分野

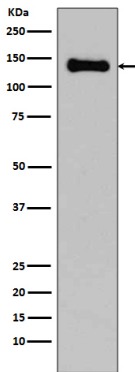
## 画像データ



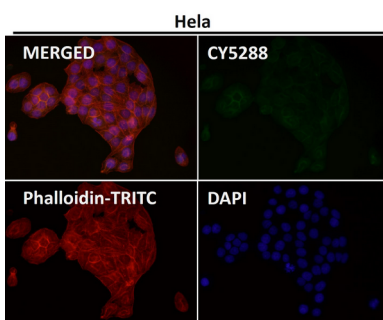
すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



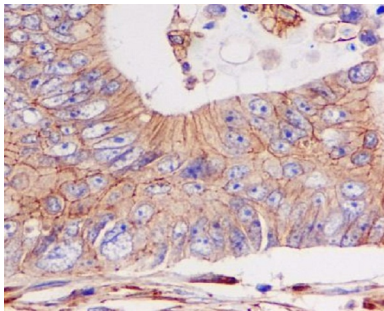
すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



C6 細胞溶解物中の全カドヘリン発現のウェスタン ブロット分析。



1:50 希釈の抗体を使用した免疫蛍光分析。



パンカドヘリン抗体を用いたパラフィン包埋大腸癌の免疫組織化学分析。